



少年メルダー隊通信

SHONEN MELDÖR TAI TSUSHIN

第24号

2015年

11月16日発行

世界でなにが おきていたる？

日本へきんきゅう帰国した貴之と友美。
その目的は世界の各地でおきている怪奇な事件に深く関係しているという。
その事件をしようくんにお知らせする。

貴之「ぼくたちが日本に帰つて来るのは、世界各地でおきている事件について、メルダー隊本部にもたくさん的情報が寄せられているときいたからなんだ。」

あけみ「たしかにここ数ヶ月の間、日本よりも海外にいる隊員たちからの連絡が多いです。」

だいち「そうそう。貴之にいちやんがオーストラリアへ旅立つあとから色々な情報がよせられてきたよ。」

みどり「南米や、アメリカの隊員からは、人がいなくなってしまった、という情報が多く寄せられていたわ。」

貴之「多くの人がいなくなっているのに、もくげきしやもないなんて、これは何があるぞ。」

だいち「貴之にいちやんが調査をしていたオーストラリアもゆくえ不明事件がたくさんはつせいしていったよね。」

貴之「ぼくたちが日本に帰つて来るのは、世界各地でおきている事件について、メルダー隊本部にもたくさん的情報が寄せられているときいたからなんだ。」

あけみ「たしかにここ数ヶ月の間、日本よりも海外にいる隊員たちからの連絡が多いです。」

だいち「そうそう。貴之にいちやんがオーストラリアへ旅立つあとから色々な情報がよせられてきたよ。」

みどり「南米や、アメリカの隊員からは、人がいなくなってしまった、という情報が多く寄せられていたわ。」

貴之「多くの人がいなくなっているのに、もくげきしやもないなんて、これは何があるぞ。」

だいち「貴之にいちやんが調査をしていたオーストラリアもゆくえ不明事件がたくさんはつせいしていったよね。」

フィンランド（友美より）

オオカミ、オオヤマネコ、ワシなど、森に住む野生の動物たちが、人をおそう事件がおきていて、調査を続けている。でも、最近では、人をおそわないような小鳥やキツネ、リスまでがきょうようぼうになっているわ。まるで何かにあやつられているように…。

オーストラリア（貴之より）

ぼくがおいかけていたイソギンチャクの怪人はこつぜんとすがたをくらましてしまった。しかし、ここ数ヶ月の間で海岸付近で人がおそわれたり、海洋調査の船がざしようするなどの事件はあとをたたない。何か悪いよかんがしているんだ。

南米（隊員からの情報）

わたしの住む村のまわりでは、男の人がはたらきに出たままきえてしまい帰つて来ないという事件がおきています。もう100人ほどいなくなってしまっており、3ヶ月ももどつてこない人もいて、とても心配です。

アメリカ（隊員からの情報）

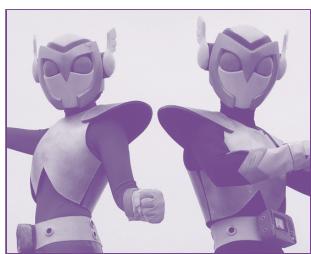
人々が突然しつこうするという事件が、ひんぱんにおこっています。とある町では一夜にして人がいなくなってしまったとか…。たくさんの人を一体どうやってつれさっているのか、全くわかりません。

おたより おくってね

少年メルダー隊通信に
きみの作品や、情報を送って下さい。

送ってくれたおたよりが
超音戦士メルダーたちの力になるぞ！

超音戦士メルダーたちへの質問なども
おまちしています。



- ・危険なことは絶対にやめよう
- ・思いやりを大切にしよう
- ・よく学びよく遊ぼう
- ・愛と勇気と優しさを忘れずにいよう
- ・平和を愛し、正義の心を持とう

少年メルダー隊 5つのちかい

少年メルダー隊の隊員たるもの、つぎの5つのちかいを胸にすぐすこと。